



2022年2月7日

各 位

会社名 アミタホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長兼 CEO 熊野英介
(コード番号: 2195 JASDAQ)
問合せ先責任者 取締役 唐鎌真一
TEL (03) 5296-9371 (代表)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年2月12日に公表した2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,746	百万円 150	百万円 188	百万円 125	円 銭 21.45
今回修正予想(B)	5,157	560	629	632	108.25
増減額(B-A)	410	409	440	507	
増減率(%)	8.7	272.3	233.5	404.4	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	4,608	289	292	388	66.49

(注) 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株あたり当期純利益」を算定しております。

業績予想数値修正の理由

売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響等が限定的であったことや、Cyano Projectの本格展開、有価物取引の増加、100%リサイクルサービスでの取扱量の増加、姫路循環資源製造所及び北九州循環資源製造所のシリコンスラリー廃液のリサイクル量の増加などにより予想を上回る見込みとなりました。営業利益は、売上高の増加や、計画に対する売上原価および販売管理費の低減などにより予想を上回る見込みとなりました。経常利益は、営業利益の増加や計画に対するマレーシア事業に関わる持分法による投資利益の増加などにより予想を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益の増加に加えて、連結子会社である株式会社アミタ持続可能経済研究所をアミタ株式会社へ発展的解消のために統合させたことで、株式

会社アミタ持続可能経済研究所の税金費用を回収する結果となることなどにより予想を上回る見込みとなりました。以上の結果、業績予想を修正いたします。

2. 配当予想の修正

	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年2月12日)	0円00銭	未定	未定
今回修正予想		30円00銭	30円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2020年12月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(注) 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っておりますが、今回修正予想については当該株式分割前の実際の配当予想額を記載しております。

配当予想修正の理由

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じてステークホルダーに対して適正な利益還元を継続的に実施していくことを基本方針としております。また、一方では業績等に応じた弾力的な配当を行うことも株主の皆様への長期的利益還元として重要な経営課題の一つと考えております。

当期の期末配当予想につきましては、上記の通り通期の連結業績予想を上方修正することに伴い、1株につき30円にさせていただきます。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上